

会告 I

2025 年度第 73 回日本輸血・細胞治療学会学術総会のご案内（第 4 報）

会 期：2025 年 5 月 30 日（金）～6 月 1 日（日）

会 場：札幌コンベンションセンター
〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

テ ー マ：Meet in Hokkaido!

総 会 長：豊嶋 崇徳（北海道大学血液内科・検査輸血部）

副 総 会 長：紀野 修一（日本赤十字社血液事業本部）

運営事務局：

株式会社メッド
〒108-6028 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 28 階
TEL：03-6717-2790 FAX：03-6717-2791
E-mail：73jstmct@med-gakkai.com

学会本部事務局（学会入会申込等）：

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5 階
TEL：03-5804-2611 FAX：03-5804-2612
E-mail：info@mail.jstmct.or.jp

第 73 回学術総会ホームページ：<https://med-gakkai.jp/73jstmct/>

演題募集期間：2024 年 9 月 25 日（水）～11 月 27 日（水）

プログラム（予定）：※一部仮題

特別講演

- ・フィブリノーゲン輸血と薬害の歴史的な背景について
- ・これからの医療を考える—先進的医療，医療介護連携を中心に—

教育講演

- ・OPE 室内における血液製剤保冷庫の温度管理について
- ・産科大量出血におけるフィブリノーゲン製剤について
- ・輸血と鉄過剰症
- ・J-HeST の利活用と今後の展望
- ・細胞培養技術を用いた検査用血球試薬作製の現状と可能性
- ・血液製剤 WEB 発注システムおよび定時配送の意義と現状
- ・AI ナノポアによるウイルススクリーニングの新たな検査法
- ・新しい DIC 診断治療ガイドライン
- ・倫理
- ・肝臓移植と輸血

他

- ・臨床輸血看護師は医療安全に寄与できているか
- ・新しい輸血実施ガイドライン
- ・同種造血幹細胞移植における GVHD 予防法の現状
- ・CAR-T 細胞療法の基礎から最新情報まで
- ・ABO 不適合造血幹細胞移植後の血液型検査
- ・輸血用血液製剤保管ガイドラインについて
- ・2024 年度精度管理小委員会 精度管理調査報告

他

シンポジウム

- ・若手の登竜門
- ・在宅輸血の現状
- ・輸血・細胞治療領域をとりまく診療報酬上の現状
- ・Asian Session 「アジアにおける細胞治療とその支援部門の現状」
- ・大量出血を伴う外傷症例に対する輸血療法を考える
- ・新生児・小児における輸血療法と輸血検査
- ・より安全で効率的な細胞採取を目指して
- ・輸血検査を実施する施設で求められる精度管理とは？
- ・血液代替物
- ・輸血によるアレルギー反応を考える
- ・学会認定・臨床輸血看護師制度 15 年を迎え、活動を振り返る
- ・輸血検査症例検討会
- ・輸血・細胞治療における輸血関連循環過負荷（TACO）のリスク
- ・血小板輸血をめぐる課題と展望

他

共催シンポジウム

- ・各地域の血液製剤の有効利用の実態と成果・これからの ver.4
- ・新たな安全対策—血小板製剤への細菌スクリーニング導入—
- ・血小板減少症—血小板輸血は禁忌か、適応か
- ・造血細胞移植の進歩
- ・CAR-T 細胞療法における様々な課題
- ・ノルウェーにおける新規血液製剤の展開（Walking Blood Bank の運用，凍結乾燥血漿，PAS 冷蔵 PC，低力価 O 型 WB など）

他

共催セミナー

- ・不活化技術の海外での普及状況について

他

サテライトセミナー

- ・輸血検査技術講習会委員会（検査技師リフレッシュャーコース）
- ・フローサイトメトリーによる CD34 陽性細胞数測定研修セミナー
- ・合同輸血療法委員会によるわが国の輸血医療の適正化
- ・キャリア支援委員会主催シンポジウム

他

指定教育セミナー

- ・細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会
- ・I & A Q & A
- ・I & A 視察員養成講習会
- ・病院情報システム
- ・自己血輸血医師看護師制度協議会指定セミナー
- ・学会認定・臨床輸血看護師カリキュラム委員会ブラッシュアップセミナー
- ・認定輸血検査技師に求められること

他

他, 一般演題 (口演, ポスター), 共催ランチョンセミナー等